

草の根賞

特定非営利活動法人フードコミュニティ

貧困や飢餓をなくし、誰もが安定した食事ができる社会を目指し、個人や各種団体・企業から提供を受けた食材を、子育て家庭や子ども食堂、無料学習塾等へ配布するフードドライブ事業を行っている。



特別賞

特定非営利活動法人街の家族

どんなときでもつながりあえるを合言葉に、一軒家を借りて多世代交流の場となるコミュニティハウスを運営。支援する側と支援される側を区別せず、住民同士が支え合う形で、多世代交流事業のほか、乳幼児の一時預かり事業や子どもの居場所事業等を実施している。



表彰の対象と種類	表彰の種類	対象	件数	副賞
	① 大賞	こども・子育て支援活動のモデルとなる実践的な活動で、地域のこどもや子育て家庭に対する貢献度が高いと認められるもの	1 件	20 万円 / 件
	② 奨励賞 事業者部門 個人・団体部門		各部門 数件	10 万円 / 件
	③ 草の根賞	地域に密着した活動により特にその実績が著しいと認められるもの	数 件	4 万円 / 件
	④ 特別賞	複数の団体の連携・協働により特にその効果・実績が著しいと認められる活動及びネットワーク	1 件	15 万円 / 件

※ 県内において、原則として令和 7 年 4 月 1 日現在で 2 年以上継続して表彰の対象となる活動に取り組んでいることが必要です。

※ ①～③は知事表彰、④は知事とかながわこどものみらい応援団会長の連名表彰です。

応募方法

所定の応募（推薦）書に必要事項を記載のうえ、郵送してください。

▶ 郵送先 〒231-8588 横浜市中区日本大通1
神奈川県福祉子どもみらい局子どもみらい部次世代育成課調整グループ

▶ 応募書やこれまでの受賞団体については、次のアドレスをご覧ください。
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/sy8/shientaisyou.html>

かながわこども・子育て支援大賞 検索



応募締切

令和 7 年 7 月 31 日（木）

※ 当日消印有効

問合せ先

神奈川県福祉子どもみらい局子どもみらい部次世代育成課
TEL 045-210-4690 FAX 045-210-8956



神奈川県 PR キャラクター
かながわキンタロウ



神奈川県

KANAGAWA

かながわ こども・子育て支援大賞

第 19 回 表彰候補を募集します！

県では、事業者や個人・団体等が取り組むこども・子育て支援活動のモデルとなる活動に対して、毎年、かながわこども・子育て支援大賞として表彰しています。皆様が現在取り組まれている活動、あるいは、ご存知の素晴らしい活動について是非ご応募ください。

自薦・他薦
いずれでも
受け付けています



事業者によるこども・子育て支援に関する活動も対象です！

地域のこどもを対象とした職業体験

こども関連施設への寄附活動 等

神奈川県福祉子どもみらい局子どもみらい部次世代育成課

第18回 かながわ子ども・子育て 支援大賞等表彰受賞団体のご紹介

大賞 [ことさんち]



様々な形の親子が特別視されることなく、生きやすい社会を作ることを理念として、養子縁組・養育里親の当事者同士が、親子となった経緯に関係なくつながり、共に過ごすことのできるあそび場の提供を行っている。また、里親制度の周知と理解を広めるため、啓発活動やお話会等を実施。他、将来に向けた多様さの受け入れ環境作りとして、誰もが参加できるあそびとおもちゃでつながる場も並行して提供している。

奨励賞 株式会社ファンケル

障害のある学生が社会人として自信を持ち、前向きに自立するためのお手伝いとして、特別支援学校に通う高校3年生を対象に、身だしなみセミナーを実施。第11回奨励賞受賞時からさらに活動を発展させ、セミナーをオンライン形式に変更したほか、特例子会社に勤務する障害の当事者である従業員が講師として活躍する。



奨励賞 株式会社ダイワコーポレーション

子どもたちが好きなことを続けられる環境を創出し、未来に向け夢や希望を持ってほしいという想いを込めて、神奈川県・東京都・千葉県の少年野球チームで行う「ベイサイドカップ」を開催。もとは社員個人による開催から始まり、現在は会社が主催する形へ。さらなる規模の拡大を目指す。



奨励賞 非営利組織「寺子屋くすくすの木」

人口比率の約8%が外国籍の住民という地域特性を踏まえ、子どもの健全育成のため、小中学校の外国にルーツを持つ子どもたちに、読み書き、挨拶等の基礎的な学習支援を実施。また、地域のフリースクールとして、学校に行きづらい子どもたちへの支援も行っている。



奨励賞 あすのち

子どもが自分の明日を信じていける社会の実現を目指し、6歳から19歳と幅広い年代の子どもたちに向けて、学習支援事業「夕暮れ学級」及び居場所づくり事業「さつきプロジェクト」を実施。また、運営スタッフは高校生・大学生が中心となっており、子どもたちと近い目線から支援を行う。



奨励賞 特定非営利活動法人メダカのお弁当

子どもたちの豊かな未来と思いやりをもって生きられる「あたたかい」社会の形成を目指し、平日は毎朝7時より、手作りのお弁当の提供を行っている。その他、食事食材支援事業や本業である学習塾を活かした無料学習支援事業など、食と学習の側面から子どもたちへの支援を実施。



奨励賞 アート葉山

子どもでも大人でも、障害があってもなくても、創造する世界を楽しむ心は一緒。色にもたくさんの色があるように、個性も人の在り方もいろいろ。みんな違ってみんないい!!との思いから、障害や年齢にかかわらず楽しめる造形教室を開催。世代を超えた交流の場となっている。



草の根賞 つどいの場きらく学習室

地域の子どもの地域で育てるをモットーに、様々な事情で塾に行くことが出来ない子どもたちと、退職後も社会貢献したい地域の大人をつなぎ、原則一対一対応の無料学習支援を行っている。



草の根賞 学校に行きづらい子とその親のための居場所 SOW

生きるための種をまく時間になってほしいとの願いを込めて、学校に行きづらいと感じている子どもとその親同士が集い支え合いながら活動する場を運営する。また、地域と連携した体験事業についても積極的に行っている。

